

社協

おうみはちまん



平成24年1月～3月にかけて、地域の皆さんへ「視覚障がい」について社協と共に啓発活動をしていく「ふくし伝え隊」の養成講座を開催しました。写真は、目が見えない状態で食事をする体験と、見えない方に対して食事の内容や位置を伝えているところです。

「ふくし伝え隊」は、視覚に障がいがあっても、サポートがあればできることが沢山あるということを知っていただくために、これから啓発活動に努めていきます。興味のある方はお気軽に当社協へお問い合わせください。

目次

| | | | |
|---------------|-----|------------|---|
| 平成24年度 事業計画 | 2～3 | 民児協だより | 7 |
| 平成24年度 予算 | 3 | 共同募金委員会報告 | 7 |
| 社協会費にご協力を | 4 | ボランティア活動募集 | 8 |
| ちょボラ講座 | 5 | 善意銀行 | 8 |
| 岡山学区 地区社協ニュース | 6 | | |



社会福祉法人 近江八幡市社会福祉協議会

本所 近江八幡市土田町1313
TEL: 0748-32-1781
FAX: 0748-36-6910

支所 近江八幡市安土町上出908-1
TEL: 0748-46-2571
FAX: 0748-46-5550

平成24年度事業計画

事業方針

平成23年度に市社会福祉協議会では、市の地域福祉計画の策定にあわせて、地域福祉活動計画を策定しました。地域福祉計画と地域福祉活動計画は、住民の参加を得て、地域福祉を進めていく上で、互いに連携、補完しあう「車の両輪」の関係にあります。

今回の地域福祉活動計画は、基本理念・基本目標を達成するために11項目の重点目標を掲げています。

特に、ボランティアセンターの設立や地域に出向き社会福祉協議会の見える関係づくりをめざすため、職員の地域担当制を行っていきます。

あわせて、地域福祉活動計画を達成するため社会福祉協議会の事業戦略や組織・経営基盤の強化に向けた計画である「発展・強化計画」を策定し、安定運営を目指します。

今後は、それぞれの計画に基づいた地域福祉活動を推進し、計画の基本理念である『お互いさま』の心でつながる 参加と支えあいのまち おうみはちまん』の実現をめざし、自治会や各福祉関係団体の方々と連携を深め事業を推進し、地域に密着した福祉活動を展開して、福祉サービスを提供する事業者として、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための事業運営を行います。

重点目標

1. 地域福祉活動計画の推進と発展・強化計画の策定

今年度からスタートする地域福祉活動計画を実現するため、自治会、学区（地区）社協と連携を深めるとともに、社協の組織強化を図ることを目的に発展・強化計画を策定します。

2. 学区（地区）社会福祉協議会活動の支援

学区（地区）社会福祉協議会活動を支援します。そのために、職員の地域担当制を行います。

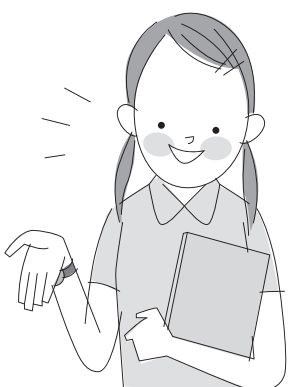
3. ボランティア活動の支援

これまで、ボランティアセンター機能はありましたが、一層のボランティア活動の支援強化のため、ボランティアセンター設立に向けた準備を行います。

4. 介護保険事業の推進

よりよいサービスが行えるように職員の資質向上を図るとともに、介護報酬の改定に基づいた運営を行っていきます。

また、効率のよい運営をめざします。



みなさまからの会費・寄付金の財源で 以下の事業を行っています

福祉団体助成事業 (2,599千円)

- ・学区（地区）社会福祉協議会への助成
- ・団体助成（福祉団体、ボランティアグループ）

広報啓発事業 (940千円)

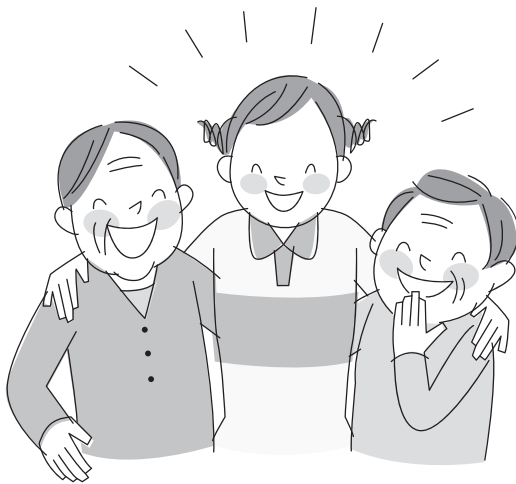
- ・広報紙「社協おうみはちまん」の発行
- ・市社会福祉大会の開催

学区（地区）社協活動支援事業 (2,629千円)

- ・学区（地区）社会福祉協議会活動の支援
- ・地域福祉推進員活動の支援
- ・福祉協力員活動の支援
- ・学区（地区）社会福祉協議会会長会の開催

ボランティア活動支援 (1,030千円)

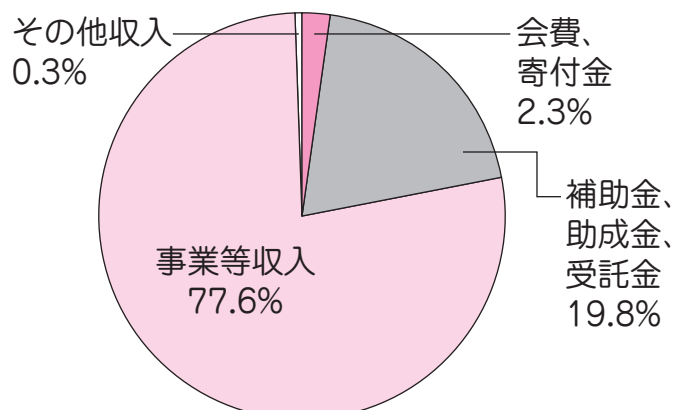
- ・ボランティアセンター設立準備
- ・ボランティアセンター機能強化学業の実施
- ・安土町ボランティア連絡協議会の支援



平成24年度 予算

一般会計収支予算額 333,638千円

| 収入科目 | 金額（千円） |
|-------------|---------|
| 会費、寄付金 | 7,698 |
| 補助金、助成金、受託金 | 66,127 |
| 事業等収入 | 258,912 |
| その他収入 | 901 |
| 収入計 | 333,638 |



社協会費にご協力を よろしくお願ひします

社会福祉協議会は、みなさまからの会費をもとにして
地域福祉活動を推進しています

「住み慣れた地域や家庭で安心して暮らしていきたい。」これは、だれもが願っていることです。しかし、地域にはひとりでは解決できない問題を抱え、支援を必要としている方がおられます。

市社会福祉協議会（以下、市社協といいます）は、地域の住民やボランティア、福祉・保健などの関係者、行政機関などによって構成され、地域の幅広い住民組織や関係団体の参加、協力を得て、福祉のまちづくりをすすめる公益性の高い民間非営利組織です。

市社協は、在宅福祉サービスの提供や住民との連携による福祉活動の展開、民生委員児童委員活動やボランティア活動と連携し、みんなが安心して暮らせるまちづくりのために活動をすすめています。

その活動の財源のひとつが市民のみなさまからのお寄せいただく会費や企業や団体からお寄せいただく賛助会費です。この会費をもとにして、それぞれの地域で実施されている地域福祉活動の支援やボランティアグループ助成に役立たせていただいています。

住民主体の活動には欠かせないものですので、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成23年度にお寄せいただいた会費・賛助会費

会 費…6,597,560円

賛助会費… 543,100円



人間を救うのは、人間だ。

5月は「赤十字運動月間」です！

これらの活動を続けていくために、みなさまからの活動資金が必要です。けんけっちゃん

赤十字の幅広い活動をご理解いただき、

ぜひとも活動資金へのご協力をよろしくお願ひします。

国内災害救護、赤十字ボランティア、青少年赤十字、看護師の教育

赤十字病院、血液事業、国際活動、救護法などの講習

5月に入りましたらお願ひに伺いますので、よろしくお願ひします。



近江八幡市社会福祉協議会からのお知らせ

ちょこっと
知ろう！

ちょポラ講座

「作業所ってどんなところ？」

ちょこっと
学ぼう！

「障がいのある人は、どんな仕事をしているのだろうか？」
「作業所って、どういうところなのかなあ？」

…と思っておられる方も多くいらっしゃると思います。

今回のこの講座では、障がいのある方がお仕事をされている「施設の見学」をいたします。またそこで施設の職員の方からお話を伺います。



日 時：平成24年6月15日（金） 9：45～12：00

内 容：作業所の見学 「ディーワークス」さん（長光寺町）の見学

☆ディーワークス作業所は、知的障がいの方々がおいしいパンを作っています。

集合場所：総合福祉センターひまわり館 1階ロビー<福祉バスで向かいます>

定 員：25名（先着順）

費 用：100円

対 象：県内在住、県内に通勤通学されている大学生・専門学校生・一般の方

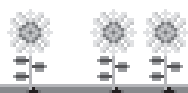
申込期間：平成24年5月15日（火）～6月8日（金）

*申込方法は、お電話・FAX・メールにてお願いいたします。

申込・お問い合わせ先：近江八幡市社会福祉協議会（地域福祉課）

TEL：31-2677 FAX：36-6910

Mail：katsudoushien@zc.ztv.ne.jp



学区地区社協ニュース

学区のお年寄りをご招待 “ふれまちキャラバンショー”



岡山学区社会福祉協議会



岡山学区では、高齢者や就学前の子どものふれあいの場を目的に、お花見会・ふれあいカフェ・歴史散策ウォーキング等、各町で趣向をこらした“ふれあいサロン”が実施されています。

学区としては、高齢者を対象に12月3日、岡山ふれあいセンターで“ふれまちキャラバンショー”が開催されました。100名を超える参加者は、昼食の炊き込み御飯におしゃべりもはずみ、地元の芸達者な方々の発表や、今回は安土老人クラブの友情出演もあって、会場は大変盛り上がりしました。



お花見会



演舞「俵屋玄蕃」
(安土老人クラブ)



本格的な浪曲「壺坂靈験記」
(安土老人クラブ)



学童保育の子どもたちの
「マルモリダンス」



会場を沸かせた
「どじょうすくい」

出演いただいた皆様や学区社協・まち協・学区老人クラブ連合会・福祉協力員等多くの方々のご協力で、楽しいひとときを過ごすことができ、ふれあいの大きな輪が広がりました。



ネットワークで高齢者を見守ります

近江八幡警察署、近江八幡市民生委員児童委員協議会、近江八幡市の三者は、認知症高齢者の徘徊や孤独死の未然防止のため、「見守りが必要な高齢者支援のための三者連携会議」を設置しました。

この会議において、生命に危険の及ぶ恐れのある認知症高齢者の徘徊への対応や孤独死の未然防止ならびに早期対応を図っていくための検討を行っていきます。

近江八幡市共同募金委員会

みなさまのあたたかい気持ち地域福祉を支えています。

平成23年度に寄せられた募金です！

共同募金 7,566,527円

歳末たすけあい募金 4,766,580円

～ご協力ありがとうございました～



平成24年度も「安心して暮らせる福祉のまちづくり」のために、一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

平成23年度、近江八幡市に助成されたお金は、平成22年度の残高を合わせて3,393,000円でした。

- 高齢者福祉活動として、各学区・地区社協へ老人数割で…………… 700,000円
- 児童・青少年福祉活動として、遊び場事業（杉森町・安土地区）…………… 200,000円
- 福祉活動推進校（近江兄弟社中学・馬淵小・桐原東小）…………… 150,000円
- 福祉活動対策として、社協広報・社協事業（福祉学級、防災備品）… 1,440,000円
- 公募で決定（島の子フレンズ・馬淵学区社協・里親会・市老人クラブ）… 360,000円
- 残額は、実績に応じて543,000円を各学区・地区社協に還元しています。

平成24年度も、昨年度実績に応じた助成金が近江八幡市に戻ってきます。昨年と同様、住民の福祉向上のために活動する団体で、少なくとも1年以上の活動実績がある団体に対して助成を行いますので、ふるって申請してください。

詳しくは、9月15日発行の“社協おうみはちまん”をご覧ください。

障がいのある方に関わる ボランティア活動を希望される方へ

交流会
開催!

「障がいのある方へのボランティア活動をしたい」「自分ができる範囲で、お手伝いできることはないかなあ…」と、思っておられる方いらっしゃるのではないのでしょうか? 「何かボランティアをしたいなあ」「でも、何が出来るかなあ…?」と色々悩んでおられませんか?

そこで、同じように「ボランティアをしたい」とお考えの方に集まって頂いて、ボランティアをしたいことについて話し合ってみませんか? グループを作る目的での開催ではなく、同じ思いの人達との交流の場としたいと思います。お気軽にお越しください。

交流会開催日時：平成24年7月6日（金） 10時～12時

場 所：ひまわり館2階研修室 *要予約 *定員は30名まで（先着順）
☆申込は、5月15日（火）から、電話・FAX・メールで受付します。

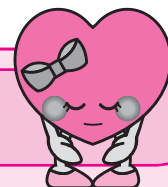
申込・お問い合わせ先：近江八幡市社会福祉協議会（地域福祉課）

TEL：31-2677 FAX：36-6910
メール：katsudoushien@zc.ztv.ne.jp



善意

ありがとうございました



（平成24年3月～4月分）

地域福祉等のため、次のとおりご寄付をいただきました。助け合いや地域福祉活動等の支援に大切に活用させていただきます。みなさまのご厚意に心からお礼申し上げます。（敬称略・順不同）

【寄付金】 匿名 10,000円
ユニー株式会社営業統括本部 “小さな善意で大きな愛の輪” 運動推進本部… 62,017円

【寄付物品】 大阪ガス株式会社 折り紙・画用紙

【お詫びと訂正】

No.12(4月1日発行)の善意でお名前の間違がありました。謹んでお詫び申し上げます。

(誤) レイカディア大 スポレク科29期生 ふくふく座近江八幡市代表 武地嘉男

(正) レイカディア大 スポレク科29期生 ふくふく座近江八幡市代表 武知嘉男

「社協おうみはちまん」の
広告を募集しています

| | |
|--------|--------------------------------|
| 発行予定 | 奇数月の15日（年6回） |
| 発行部数 | 29,500部（原則市内全世帯） |
| 広告対象範囲 | 本会広告実施要綱による |
| 広告寸法 | 1枠：縦50mm×横90mm、2枠：縦50mm×横180mm |
| 広告料金 | 1枠1回：10,000円、2枠1回：20,000円 |



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。